

II 教育研究の内容・方法等

1 開設授業科目における専兼比率

(表3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
神学部	神学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	14	11	54
			兼任担当科目数 (B)	1	1	26
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	93.3	91.7	67.5
		教養教育	専任担当科目数 (A)	3	4	85
			兼任担当科目数 (B)	3	2	65
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	50	66.7	56.7
文学部	英文学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	44	24	80
			兼任担当科目数 (B)	28	8	56
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	61.1	75	58.8
		教養教育	専任担当科目数 (A)	4	2	108
			兼任担当科目数 (B)	0	4	79
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100	33.3	57.8
	外国語学科 英語専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	36	5	71
			兼任担当科目数 (B)	34	3	61
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	51.4	62.5	53.8
		教養教育	専任担当科目数 (A)	3	2	100
			兼任担当科目数 (B)	1	6	87
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	75	25	53.5
	外国語学科 フランス語専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	46	0	71
			兼任担当科目数 (B)	5	0	17
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	90.2	0	80.7
		教養教育	専任担当科目数 (A)	2	0	96
			兼任担当科目数 (B)	4	3	80
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	33.3	0	54.5

(表3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
商学部	商学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	32	18	109
			兼任担当科目数 (B)	1	0	17
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	97	100	86.5
		教養教育	専任担当科目数 (A)	8	1	81
			兼任担当科目数 (B)	35	11	108
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	18.6	8.3	42.9
	経営学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	23	10	86
			兼任担当科目数 (B)	0	0	1
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100	100	98.9
		教養教育	専任担当科目数 (A)	7	1	80
			兼任担当科目数 (B)	38	11	113
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	15.6	8.3	41.5
経済学部	経済学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	24	42	81
			兼任担当科目数 (B)	0	0	11
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100	100	88
		教養教育	専任担当科目数 (A)	22	0	96
			兼任担当科目数 (B)	28	9	106
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	44	0	47.5
	国際経済学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	15	34	61
			兼任担当科目数 (B)	0	0	4
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100	100	93.8
		教養教育	専任担当科目数 (A)	7	0	83
			兼任担当科目数 (B)	20	5	94
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	25.9	0	46.9

(表3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
法学部	法律学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	14	—	108
			兼任担当科目数 (B)	0	—	11
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100	—	90.8
		教養教育	専任担当科目数 (A)	14	1	92
			兼任担当科目数 (B)	34	14	128
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	29.2	6.7	41.8
	国際関係法学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	2	—	57
			兼任担当科目数 (B)	0	—	19
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100	—	75
		教養教育	専任担当科目数 (A)	4	2	83
			兼任担当科目数 (B)	14	5	98
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	22.2	28.6	45.9
人間科学部	児童教育学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	44	—	181
			兼任担当科目数 (B)	0	—	69
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100	—	72.4
		教養教育	専任担当科目数 (A)	6	3	65
			兼任担当科目数 (B)	21	5	83
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	22.2	37.5	43.9
	社会福祉学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	29	—	134
			兼任担当科目数 (B)	1	—	38
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	96.7	—	77.9
		教養教育	専任担当科目数 (A)	17	1	81
			兼任担当科目数 (B)	26	5	92
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	39.5	16.7	46.8

(表3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
国際文化学部	国際文化学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	106	57	189
			兼任担当科目数 (B)	0	12	74
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100	82.6	71.9
		教養教育	専任担当科目数 (A)	24	9	55
			兼任担当科目数 (B)	38	13	83
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	38.7	40.9	39.9

[注] 1 この表は、大学設置基準第10条にいう「教育上主要と認める授業科目」についての専任教員の担当状況を示すものです。

2 ここでいう「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めてください。

3 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付してください。その場合であっても、おおよそ

4 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。

5 セメスター制を採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合はそれぞれの学期について作表してください。

6 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りです。

①同一講師による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となります。

②複数教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となります。

7 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載してください（例：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となります）。